

第2章 健全な水環境の保全

(13) 琵琶湖水質調査方法

(平成17年度)

調査地点	49定点（北湖28，南湖19，瀬田川2）	
調査時期	毎月上旬	
調査回数	毎月1回、年12回	
調査項目	一般項目	気温、水温、透明度、水色
	生活環境項目	水素イオン濃度（pH）、溶存酸素（DO）、生物学的酸素要求量（BOD）、化学的酸素要求量（COD）、浮遊物質（SS）、大腸菌群数、全窒素（T-N）、全りん（T-P）、全亜鉛
	健康項目	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、四塩化炭素、ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 γ -1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン（D-D）、チウラム、シマジン（CAT）、チオベンカルブ（ベンチオカルブ）、ベンゼン、セレン、ほう素、ふっ素、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素
	要監視項目	ニッケル、モリブデン、アンチモン、tr-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロポス、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、1,4-ジオキサン、全マンガン、ウラン、クロロホルム、フェノール、ホルムアルデヒド
	その他項目	アンモニウム性窒素、有機性窒素、りん酸イオン、珪酸、クロロフィル(a,b,c)、フェオ色素、塩化物イオン、糞便性大腸菌群数、トリハロメタン生成能、溶解性COD、溶解性全有機炭素、粒子性全有機炭素

(14) 琵琶湖水質の季節別比較

表(14)-1 透明度の季節別比較 (単位m)

水域	北湖			南湖		
	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度
季節						
春季	4.8	5.1	5.5	2.1	2.4	2.3
夏季	4.9	5.2	5.6	2.4	3.0	2.8
秋季	5.5	5.0	6.4	1.9	2.5	2.4
冬季	6.4	6.3	6.4	1.7	2.1	2.2
年間	5.4	5.4	5.9	2.0	2.5	2.4

表(14)-2 BODの季節別比較 (単位mg/L)

水域	北湖			南湖		
	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度
季節						
春季	0.8	0.7	1.1	1.3	1.2	1.4
夏季	0.6	0.6	0.6	1.0	1.0	0.8
秋季	0.5	0.4	0.4	0.9	0.7	0.7
冬季	0.4	0.4	0.3	0.9	0.8	0.8
年間	0.6	0.5	0.6	1.0	0.9	0.9

表(14)-3 CODの季節別比較 (単位mg/L)

水域	北湖			南湖		
	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度
季節						
春季	2.5	2.6	3.0	3.2	3.1	3.6
夏季	3.0	2.9	2.9	3.3	3.3	3.3
秋季	2.7	2.6	2.8	3.2	2.9	3.2
冬季	2.2	2.4	2.2	2.8	3.0	2.9
年間	2.6	2.6	2.7	3.1	3.1	3.2

表(14)-4 SSの季節別比較 (単位mg/L)

水域	北湖			南湖		
	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度～16年度平均	平成16年度	平成17年度
季節						
春季	1.4	1.2	1.3	4.4	3.1	2.7
夏季	1.2	1.1	1.1	3.2	1.7	1.7
秋季	1.3	1.3	1.1	5.6	2.6	4.3
冬季	1.0	0.9	0.7	8.0	6.3	5.0
年間	1.2	1.1	1.1	5.3	3.4	3.4

表 (14)-5 T-Nの季節別比較 (単位mg/L)

水域 季節	北 湖			南 湖		
	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度
春季	0.36	0.34	0.36	0.42	0.36	0.35
夏季	0.26	0.22	0.22	0.31	0.24	0.27
秋季	0.27	0.28	0.22	0.35	0.32	0.23
冬季	0.35	0.33	0.34	0.46	0.41	0.43
年間	0.31	0.29	0.29	0.38	0.33	0.32

表 (14)-6 T-Pの季節別比較 (単位mg/L)

水域 季節	北 湖			南 湖		
	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度
春季	0.010	0.010	0.010	0.018	0.016	0.017
夏季	0.009	0.008	0.009	0.017	0.015	0.019
秋季	0.007	0.008	0.007	0.018	0.014	0.015
冬季	0.007	0.008	0.007	0.019	0.018	0.018
年間	0.008	0.008	0.008	0.018	0.016	0.017

表 (14)-7 クロロフィルaの季節別比較 (単位μg/L)

水域 季節	北 湖			南 湖		
	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度	平成7年度~ 16年度平均	平成16年度	平成17年度
春季	3.9	3.1	9.0	8.0	6.2	7.7
夏季	3.1	3.1	2.7	5.7	4.0	4.1
秋季	4.7	3.3	4.6	7.5	4.7	5.0
冬季	3.0	3.7	1.7	6.2	5.1	6.6
年間	3.7	3.3	4.5	6.9	5.0	5.8

参考資料

(15) 琵琶湖水質の環境基準点での調査結果

表 (15)-1 琵琶湖の環境基準点における生活環境項目の状況 (平成17年度)

水域名	地点名	pH			DO (mg/l)			COD (mg/l)			
		最小	最大	m/n	最小	最大	m/n	平均	最小	最大	75%
琵琶湖北湖	今津沖	7.5	9.1	4/12	7.9	12.6	0/12	2.7	2.1	5.3	2.8
	長浜沖	7.6	9.0	2/12	8.0	11.6	0/12	2.7	2.2	3.3	3.0
	北小松沖	7.6	8.8	3/12	7.8	11.7	0/12	2.5	2.2	2.9	2.7
	愛知川沖	7.7	8.9	2/12	8.0	11.5	0/12	2.6	2.2	3.3	2.8
北湖の評価		7.5	9.1	11/48	7.8	12.6	0/48	2.6	2.1	5.3	3.0
琵琶湖南湖	堅田沖中央	7.8	9.2	4/12	7.9	11.5	0/12	2.8	2.3	3.8	3.0
	浜大津沖	7.7	9.4	2/12	7.8	12.2	0/12	3.1	2.6	3.7	3.5
	唐崎沖中央	7.7	8.8	4/12	8.0	12.7	0/12	3.1	2.5	3.5	3.3
	新杉江港沖	7.6	9.9	5/12	8.3	13.6	0/12	3.8	3.0	4.5	4.2
南湖の評価		7.6	9.9	15/48	7.8	13.6	0/48	3.2	2.3	4.5	4.2

水域名	地点名	SS (mg/l)				大腸菌群数 (MPN/100ml)			
		平均	最小	最大	m/n	平均	最小	最大	m/n
琵琶湖北湖	今津沖	1	<1	4	3/12	3.7×10^2	<2	1.7×10^3	6/12
	長浜沖	2	<1	3	5/12	2.4×10^3	<2	1.7×10^4	7/12
	北小松沖	1	<1	2	1/12	1.0×10^3	2	4.9×10^3	9/12
	愛知川沖	1	<1	2	3/12	4.8×10^2	2	3.3×10^3	6/12
北湖の評価		1	<1	4	12/48	1.1×10^3	<2	1.7×10^4	28/48
琵琶湖南湖	堅田沖中央	2	<1	11	6/12	1.1×10^3	2	4.9×10^3	7/12
	浜大津沖	2	<1	4	9/12	1.3×10^3	5	9.4×10^3	8/12
	唐崎沖中央	8	1	20	11/12	5.6×10^2	<2	3.5×10^3	7/12
	新杉江港沖	5	<1	18	8/12	9.1×10^2	2.2×10	4.9×10^3	8/12
南湖の評価		4	<1	20	34/48	9.5×10^2	<2	9.4×10^3	30/48

備考 m：環境基準に適合しない検体数 n：総検体数
 ※75%値 (調査データが12個ある場合、昇順に並べた9番目の値)

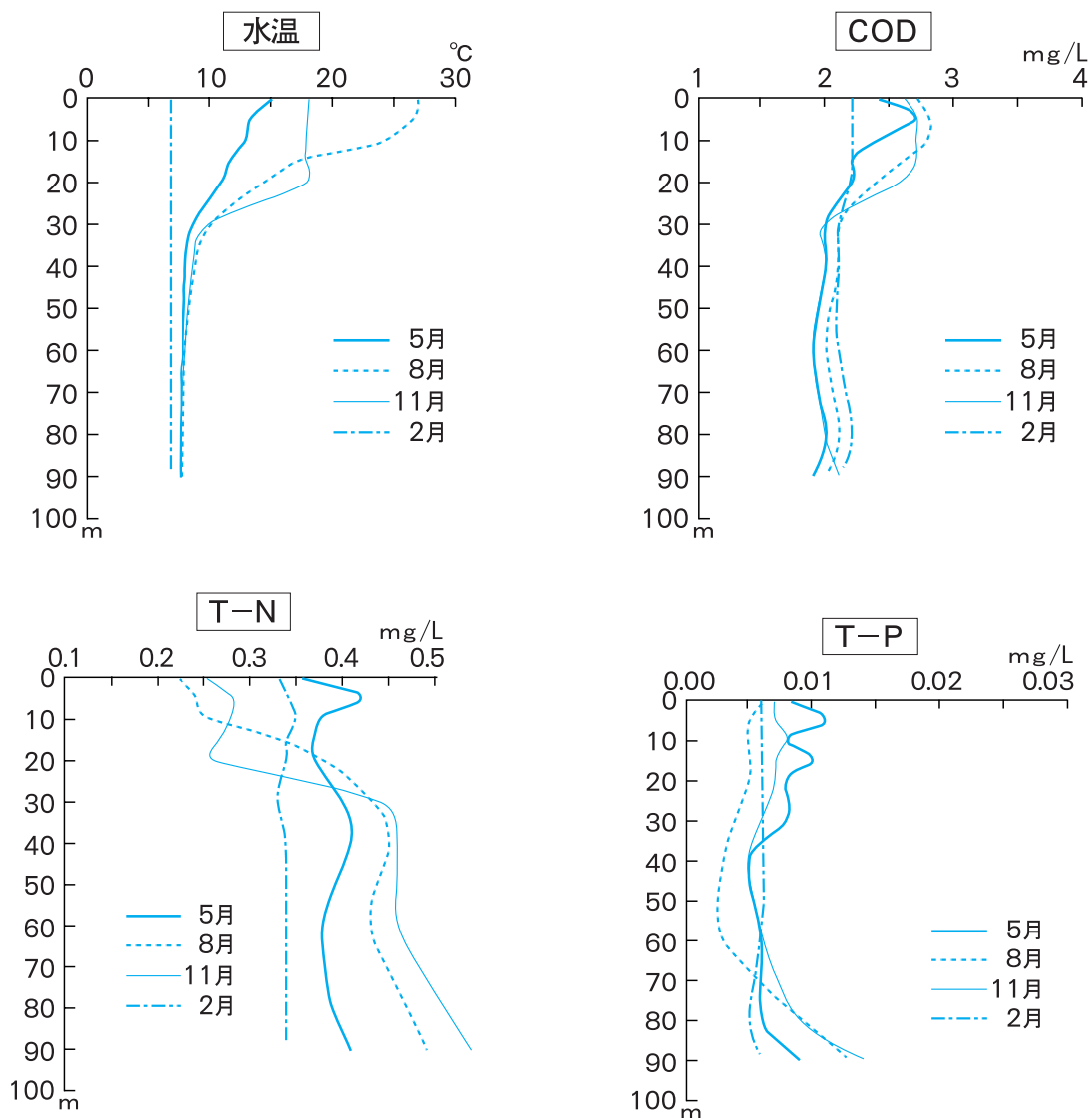
表 (15)-2 琵琶湖の環境基準点における窒素・リンの状況 (平成17年度)

水 域 名	地 点 名	SS (mg/l)				大腸菌群数 (MPN/100ml)			
		平均	最小	最大	m/n	平均	最小	最大	m/n
琵琶湖北湖	今津沖	0.29	0.18	0.38	11/12	0.006	0.005	0.008	0/12
	長浜沖	0.30	0.18	0.38	10/12	0.007	0.005	0.010	0/12
	北小松沖	0.32	0.18	0.44	11/12	0.007	0.004	0.010	0/12
北湖の評価		0.30	0.18	0.44	32/36	0.007	0.004	0.010	0/36
琵琶湖南湖	唐崎沖中央	0.36	0.21	0.51	12/12	0.018	0.010	0.034	11/12
北湖の評価		0.36	0.21	0.51	12/12	0.018	0.010	0.034	11/12

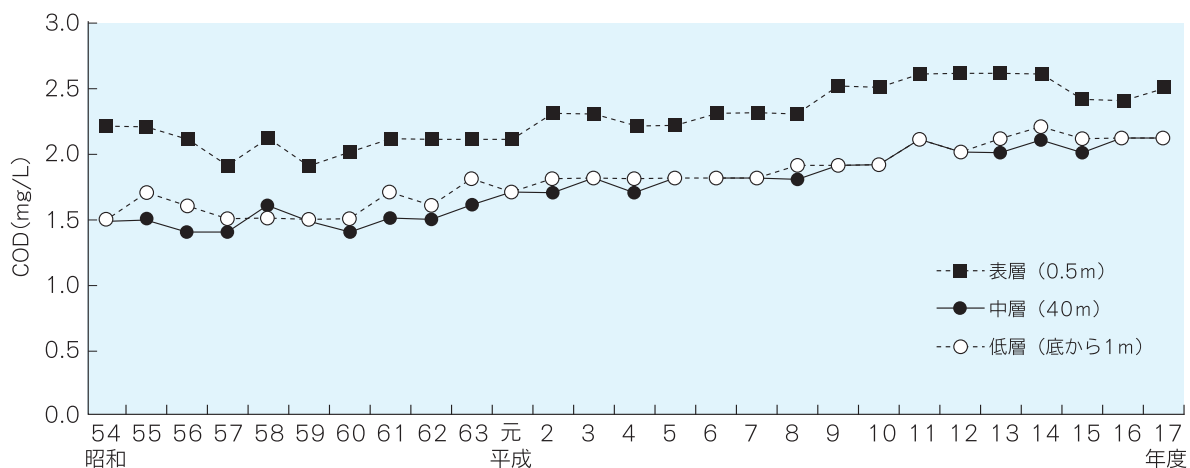
備考 m : 環境基準に適合しない検体数 n : 総検体数

(16) 今津沖中央での水深別調査の結果

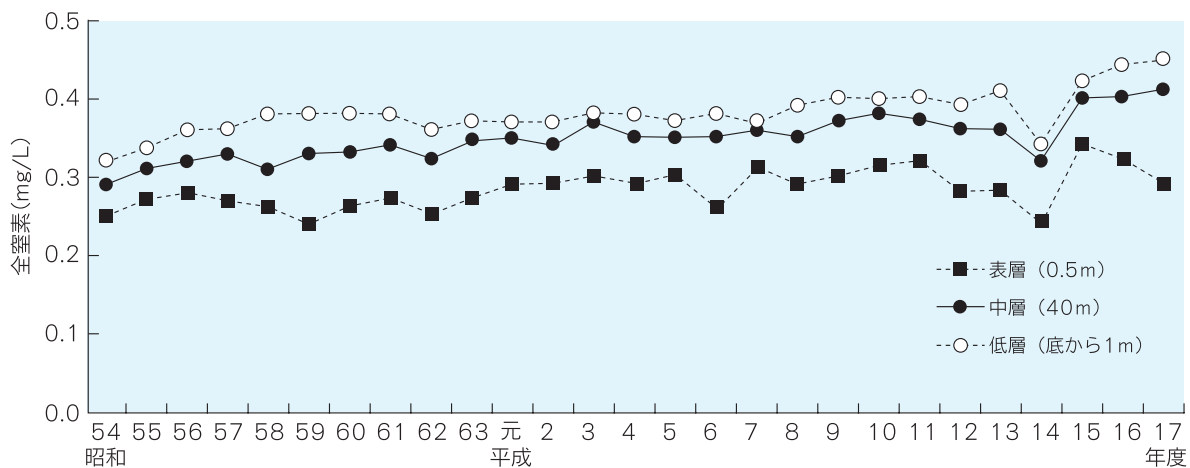
図 (16)-1 水深別水質変動 (平成17年度 今津沖中央)



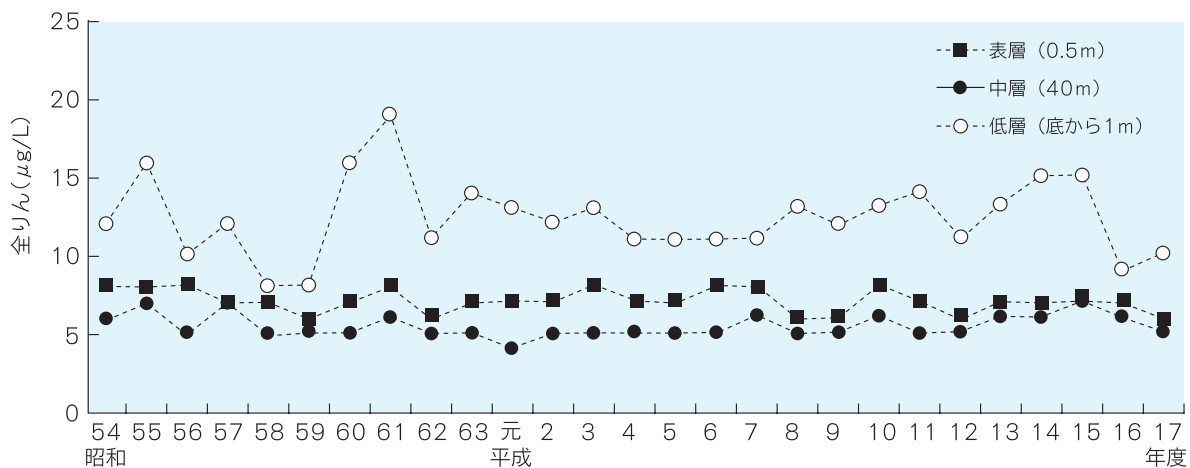
図(16)-2 COD濃度年度平均値の水深別経年変動



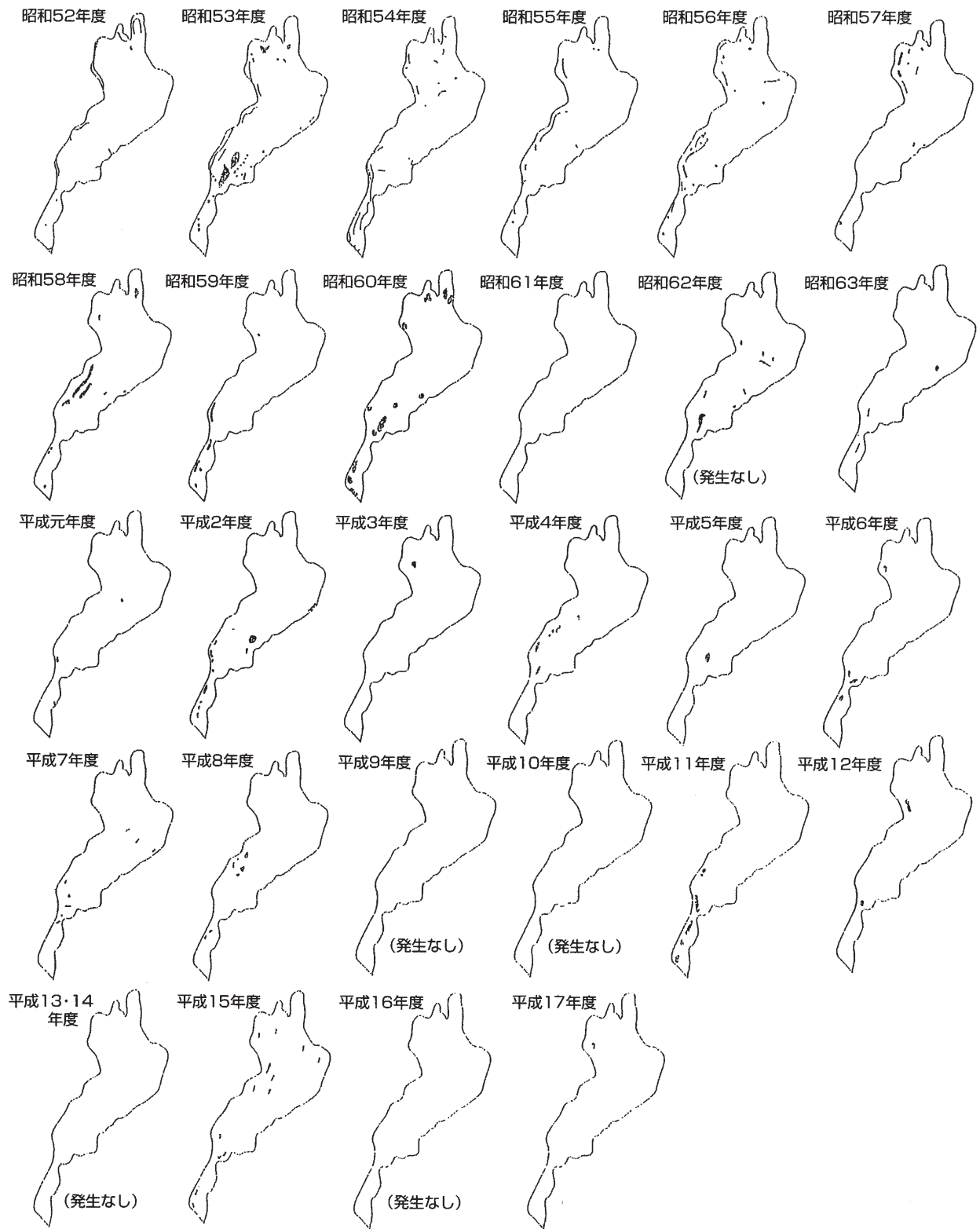
図(16)-3 全窒素濃度年度平均値の水深別経年変動



図(16)-4 全りん濃度年度平均値の水深別経年変動



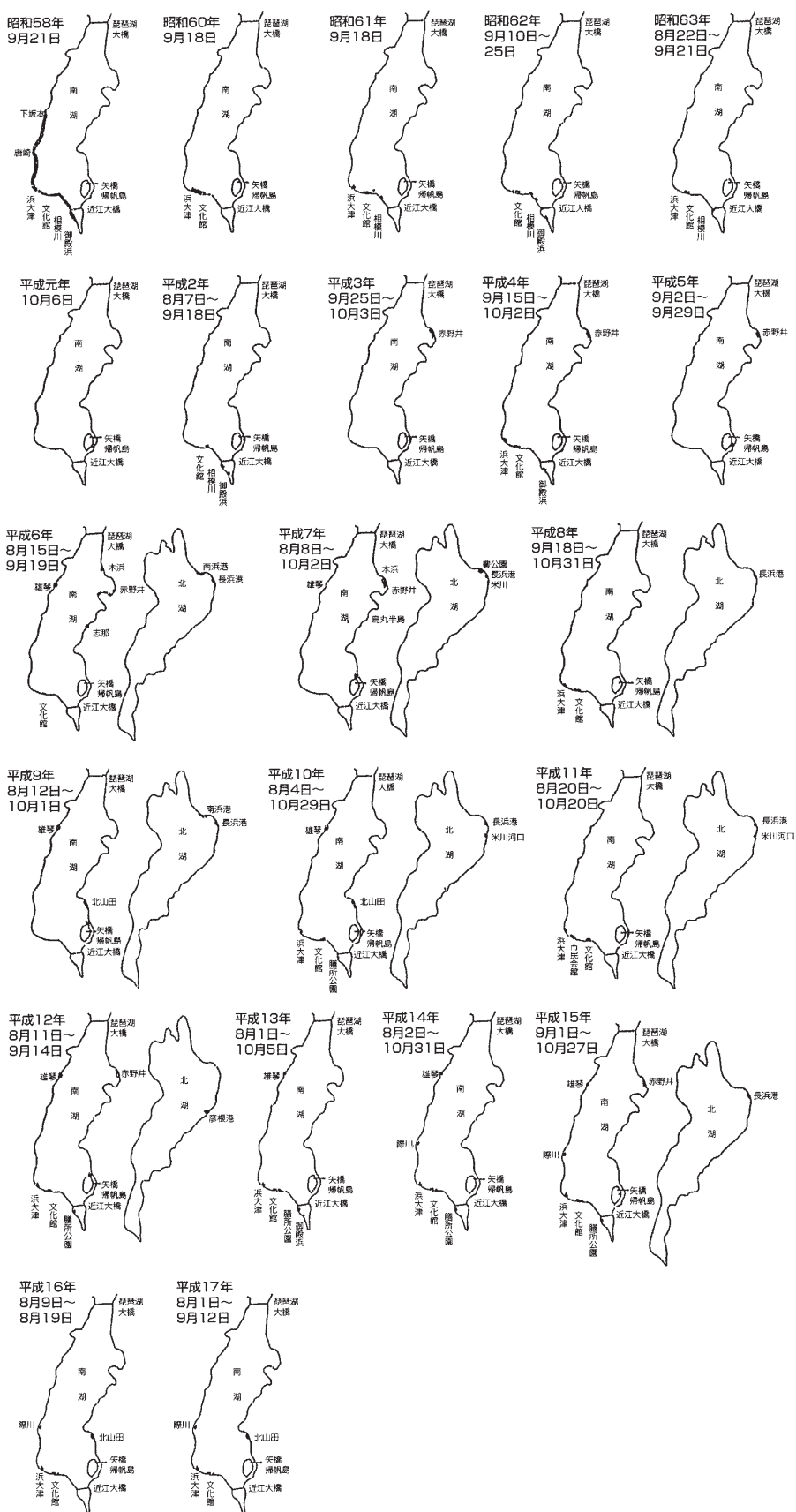
図(17)-1 赤潮の発生状況



表(17)-2 アオコ発生の経年状況

年度	月日																															発生 日数 ・ 発生 水域	延べ 水域				
	8 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
昭和58																																	1	1日間 1水域	1水域		
59																																			0日間 0水域	0水域	
60																																		1	1日間 1水域	1水域	
61																																		1	1日間 1水域	1水域	
62																																				13日間 8水域	24水域
63																																				16日間 4水域	20水域
平成元																																				1日間 1水域	1水域
2																																				12日間 5水域	14水域
3																																				2日間 2水域	2水域
4																																				2日間 4水域	4水域
5																																				3日間 3水域	3水域
6																																				31日間 6水域	57水域
7																																				26日間 7水域	40水域
8																																				4日間 3水域	5水域
9																																				8日間 5水域	8水域
10																																				17日間 10水域	30水域
11																																				14日間 6水域	16水域
12																																				17日間 6水域	31水域
13																																				19日間 5水域	22水域
14																																				24日間 6水域	47水域
15																																				12日間 7水域	21水域
16																																				5日間 4水域	10水域
17																																				13日間 8水域	24水域

図(17)-2 アオコ発生の際年状況



参考資料

表(17)-3 平成17年度 赤潮・アオコ(水の華)の発生状況

●赤潮の発生状況

月/日	水 域	規 模 (L×W)	ウログレナの群体数 (群体数/ml)	色相	臭気	備考
5/9	高島市今津町沖約800m	100m×80m	580	茶褐色	特になし	第1号

●アオコ(水の華)の発生状況

月/日	水 域	規 模 (L×W)	レベル	プランクトンの種類 群体数/ml				備 考
				アナバネ属	ミクロキス ティス属	オ シ ラ トリア属	アファニソ メノン属	
8/1	大津市際川陸上自衛隊大津駐屯地北側付近	5m×30m	4	10	990	17,000	—	第1号
8/3	大津市打出浜 琵琶湖文化館付近	3m×10m	4	120	1,210	1,200	—	第2号
	草津市北山田漁港内	5m×5m	4	910	5,420	240	3,000	
	守山市赤野井湾内	3m×10m	4	—	2,700	3,500	20,000	
	大津市際川陸上自衛隊大津駐屯地北側付近	1m×5m	4	—	580	4,600	—	
8/5	大津市際川陸上自衛隊大津駐屯地北側付近	1m×20m	4	10	200	2,400	—	
8/17	大津市丸の内町膳所公園北(船溜)付近	5m×3m	4	8,000	240	940	600	第3号
	大津市雄琴 雄琴港内	4m×10m	4	20	20	680	60	
8/19	大津市浜大津 大津港内	5m×20m	4	20,000	300	1,300	2,000	第4号
	大津市打出浜 琵琶湖文化館付近	10m×20m	4	7,000	30	320	—	
	大津市際川陸上自衛隊大津駐屯地北側付近	3m×3m	5	100	140	16,000	—	
	大津市柳が崎 ヨットハーバー前	10m×30m	4	1,200	320	9,600	10	
	大津市雄琴 雄琴港内	5m×20m	4	100	400	800	300	
9/2	大津市浜大津 大津港内	6m×50m	4	14,200	180	260	40	第5号
	大津市打出浜 琵琶湖文化館付近	5m×30m	4	26,000	160	280	100	
	大津市丸の内町膳所公園付近	30m×30m	4	9,800	60	60	10	
		30m×30m	4					
	大津市際川陸上自衛隊大津駐屯地北側付近	3m×20m	5	—	800	16,000	—	
	2m×10m	5						
9/9	大津市打出浜 琵琶湖文化館付近	2m×10m	4	9,100	500	—	200	第6号
9/12	大津市打出浜 琵琶湖文化館付近	10m×5m	4	400	50	880	—	

(18) 平成17年度水浴場水質測定結果

【開設前：平成17年5月上～中旬】

水浴場名	市町村名	糞便性大腸菌群数 (個/100ml) 平均(最小～最大)	O-157	COD(mg/l) 平均(最小～最大)	pH 最小～最大	透明度 (m)	油膜	判定
1 真野浜	大津市	18 (<2～ 60)	不検出	3.9 (3.2～4.9)	8.2～9.0	全透	なし	水質B
2 和迹浜	大津市	3 (<2～ 8)	不検出	3.1 (2.6～3.4)	8.5～8.8	全透	なし	水質B
3 松の浦	大津市	<2 (<2～ <2)	不検出	2.8 (2.4～3.4)	8.5～8.6	全透	なし	水質AA
4 近江舞子	大津市	2 (<2～ 6)	不検出	2.5 (2.2～2.8)	8.2～8.5	全透	なし	水質A
5 なぎさ	守山市	5 (4～ 7)	不検出	3.8 (3.1～4.5)	8.5～8.7	全透	なし	水質B
6 宮ヶ浜	近江八幡市	57 (<2～170)	不検出	3.0 (2.5～4.0)	8.4～8.9	全透	なし	水質A
7 新海浜	彦根市	平成17年度は開設されませんでした。						
8 松原	彦根市	34 (<2～140)	不検出	3.7 (2.7～4.8)	8.1～8.7	0.9	なし	水質B
9 南浜	長浜市	15 (<2～ 39)	不検出	2.3 (2.0～2.5)	7.8～8.3	全透	なし	水質A
10 二本松	西浅井町	9 (<2～ 27)	不検出	2.2 (2.1～2.2)	8.1～8.9	全透	なし	水質A
11 マキノサニービーチ	高島市	18 (<2～ 40)	不検出	2.5 (2.0～3.2)	8.1～8.7	全透	なし	水質A
12 今津浜	高島市	39 (2～110)	不検出	2.4 (2.2～2.6)	7.7～8.7	全透	なし	水質A
13 萩の浜	高島市	12 (<2～ 40)	不検出	2.4 (2.2～2.7)	8.0～8.5	全透	なし	水質A

【開設中：平成17年7月中～下旬】

水浴場名	市町村名	糞便性大腸菌群数 (個/100ml) 平均(最小～最大)	O-157	COD(mg/l) 平均(最小～最大)	pH 最小～最大	透明度 (m)	油膜	判定
1 真野浜	大津市	<2 (<2～ 2)	不検出	2.8 (2.2～3.3)	8.1～8.7	全透	なし	水質AA
2 和迹浜	大津市	41 (<2～170)	不検出	2.9 (2.4～3.5)	8.4～9.1	全透	なし	水質A
3 松の浦	大津市	<2 (<2～ <2)	不検出	2.8 (2.3～3.1)	8.5～8.8	全透	なし	水質AA
4 近江舞子	大津市	<2 (<2～ <2)	不検出	2.8 (2.3～3.5)	8.5～8.8	全透	なし	水質AA
5 なぎさ	守山市	<2 (<2～ 2)	不検出	3.4 (3.1～3.5)	8.1～8.8	全透	なし	水質B
6 宮ヶ浜	近江八幡市	<2 (<2～ 5)	不検出	3.2 (3.0～3.3)	8.9～9.2	全透	なし	水質B
7 新海浜	彦根市	平成17年度は開設されませんでした。						
8 松原	彦根市	7 (<2～ 26)	不検出	3.5 (3.3～3.5)	8.4～8.8	全透	なし	水質B
9 南浜	長浜市	<2 (<2～ <2)	不検出	3.4 (3.1～3.7)	8.7～9.0	全透	なし	水質B
10 二本松	西浅井町	6 (<2～ 23)	不検出	3.4 (2.8～3.6)	8.0～9.2	全透	なし	水質B
11 マキノサニービーチ	高島市	<2 (<2～ <2)	不検出	2.8 (2.4～3.0)	8.6～9.0	全透	なし	水質AA
12 今津浜	高島市	2 (<2～ 5)	不検出	2.9 (2.4～3.4)	8.5～9.1	全透	なし	水質A
13 萩の浜	高島市	8 (<2～ 17)	不検出	2.8 (2.2～3.3)	8.5～9.1	全透	なし	水質A

(汀線500mごとに1地点調査：和邇浜、松の浦、近江舞子および松原は2地点を調査)

(19) 河川の環境基準類型、調査地点

ブロック	地点統一番号	水 域 名	設定年月日	類型および達成期間	環境基準点または調査地点	備 考
	1-1	瀬 田 川	県 47.4.6	Aイ	唐橋流心	滋 賀 県
	1-51	〃	〃	〃	洗堰下	国：補助点
南湖・瀬田川流入河川	2-1	天 神 川 全 域	県 49.4.1	Aハ	国道161号との交叉地点	大 津 市
	3-1	大 宮 川 全 域	〃	Aハ	旧国道（現市道）との交叉地点	〃
	4-1	柳 川 全 域	〃	A Aハ	新柳川橋	〃
	5-1	吾 妻 川 全 域	〃	A Aハ	大津湖岸線との交叉地点	〃
	6-1	相 模 川 全 域	〃	A Aハ	〃	〃
	7-1	十 禅 寺 川 全 域	〃	Aハ	県道彦根・近江八幡・大津線との交叉地点	滋 賀 県
	8-1	葉 山 川 全 域	〃	Aハ	〃	〃
	9-1	守 山 川 全 域	〃	Aハ	市道石田・三宅線との交叉地点	〃
	10-1	大 戸 川 全 域	〃	Aイ	大鳥居発電所放流口より下流20m地点	大 津 市
	10-2	〃	〃	Aイ	稲津橋	〃
	11-1	信 楽 川 全 域	〃	Aイ	加河川との合流地点	〃
	11-2	〃	〃	Aイ	瀬田川との合流地点より上流50m地点	〃
北湖東部流入河川	12-1	姉 川 本 流 全 域	県 50.4.14	A Aイ	美浜橋	滋 賀 県
	13-1	田 川 本 流 全 域	〃	A Aハ	河口部上流300m地点	〃
	14-1	天 野 川 本 流 全 域	〃	A Aハ	朝妻橋	〃
	15-1	田 川 本 流 全 域	〃	A A口	犬上川橋上流100m地点	〃
	16-1	宇 曾 川 本 流 全 域	〃	Bイ	唐崎橋	〃
	17-1	愛 知 川 本 流 全 域	〃	A Aイ	栗見橋	〃
	18-1	日 野 川 本 流 全 域	〃	Aイ	野村橋	〃
	18-2	〃	〃	Aイ	日野川橋	〃
	19-1	家 棟 川 本 流 全 域	〃	Bハ	野田橋	〃
	20-1	野 洲 川 本 流 全 域	〃	Aイ	服部大橋	国
	20-2	〃	〃	Aイ	横田橋	滋 賀 県
北湖西部流入河川	21-1	大 浦 川 全 域	県 51.5.19	Aイ	大浦川橋上流300m地点	〃
	22-1	知 内 川 全 域	〃	A Aイ	大川橋	〃
	23-1	石 田 川 全 域	〃	A Aイ	浜分橋	〃
	24-1	安 曇 川 全 域	〃	A Aイ	常安橋	〃
	25-1	和 邇 川 全 域	〃	Aイ	和邇川下橋	〃
その他	201-1	余 呉 川	未設定		今津橋	〃
	202-2	米 川	〃		米川橋上流200m地点	〃
	203-3	芹 川	〃		下芹橋	〃
	204-4	大 同 川	〃		大同大橋	〃

注) 国：国土交通省実施。類型および達成期間は巻末の参考資料「生活環境の保全に関する環境基準」を参照

(20) 河川水質調査項目

	項 目
一 般 項 目	気温、水温、透視度、流量
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)、溶存酸素 (DO)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、化学的酸素要求量 (COD)、浮遊物質 (SS)、大腸菌群数、全窒素 (T-N)、全りん (T-P)、全亜鉛
健 康 項 目	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、P C B、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、四塩化炭素、ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 <i>trans</i> -1,2-ジクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン (D-D)、チウラム、シマジン (CAT)、チオベンカルブ (ベンチオカルブ)、ベンゼン、セレン、ほう素、ふっ素、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素 (26項目)
そ の 他 項 目	アンモニウム性窒素、有機性窒素、りん酸イオン、珪酸、クロロフィル(a,b,c)、陰イオン界面活性剤、LAS、塩素イオン、アンチモン、トリハロメタン生成能、溶解性COD、溶解性全有機炭素、粒子性全有機炭素

※溶解性COD(D-COD)、溶解性全有機炭素(D-TOC)、粒子性全有機炭素(P-TOC)および全有機炭素(TOC)については、平成9年度に調査項目に追加

(21) 河川水質環境基準達成状況

表(21)-1 環境基準設定河川の環境基準の達成状況一覧 (補助点は除く)

区分	河 川	類型	地点数	達 成 状 況							
				pH	DO	BOD		COD	SS	大腸菌	
						75%値	○×	平均	平均		
南湖・瀬田川流入河川	天神川	A	1	○	○	2.1	×	1.7	2.8	○	1/12
	大宮川	A	1	9/12	○	1.8	○	2.1	2.5	○	3/12
	柳川	AA	1	○	11/12	1.8	×	1.8	2.7	○	0/12
	吾妻川	AA	1	9/12	○	1.5	×	1.4	1.6	○	0/12
	相模川	AA	1	5/12	○	2.1	×	1.8	2.6	○	0/12
	十禅寺川	A	1	○	11/12	3.0	×	2.3	6.3	9/12	4/12
	葉山川	A	1	○	○	1.7	○	1.5	4.5	10/12	3/12
	守山川	A	1	○	○	1.5	○	1.1	2.8	○	5/12
	大戸川	A	2	○	○	1.5	○	1.2	2.3	○	10/24
信楽川	A	2	○	○	1.8	○	1.3	2.0	○	6/24	
北湖東部流入河川	姉川	AA	1	○	○	1.0	○	0.9	1.4	○	3/12
	田川	AA	1	○	○	1.3	×	1.0	2.6	○	0/12
	天野川	AA	1	10/12	○	1.2	×	0.9	2.0	11/12	3/12
	犬上川	AA	1	11/12	11/12	1.0	○	0.9	1.5	○	5/12
	宇曾川	B	1	○	○	1.2	○	1.1	3.2	○	10/12
	愛知川	AA	1	11/12	○	1.0	○	0.9	1.6	○	8/12
	日野川	A	2	23/24	○	1.3	○	1.0	3.7	23/24	20/24
	家棟川	B	1	○	○	1.5	○	1.1	4.1	○	○
野洲川	A	2	○	○	1.5	○	1.1	3.0	○	13/24	
北湖西部	大浦川	A	1	○	○	1.0	○	0.9	2.9	○	9/12
	知内川	AA	1	○	○	0.9	○	0.8	1.4	○	4/12
	石田川	AA	1	○	○	0.8	○	0.8	1.2	○	6/12
	安曇川	AA	1	○	○	0.9	○	0.8	1.1	○	7/12
	和邇川	A	1	○	○	1.1	○	1.0	2.6	○	9/12
瀬田川	A	1	1/12	○	1.0	○	1.0	3.4	○	4/12	

注) 達成状況欄の数字は、測定回数 (12回または24回) のうち達成した回数を示します。
 ○は、全ての測定結果が環境基準を達成しているもの (ただし、BODについては、75%値が環境基準を達成しているもの(基準値-AA類型: 1 mg/ℓ以下、A類型: 2 mg/ℓ以下、B類型: 3 mg/ℓ以下))。※印は達成状況が昨年度と異なる河川を示す。
 ※75%値 (調査データが12個ある場合、昇順に並べた9番目の値)

表(21)-2 類型別BOD達成状況 (瀬田川を除く)

項目	年度	達成状況 (達成河川数/全河川数)		
		平成15年度	平成16年度	平成17年度
AA類型河川		5/11	7/11	6/11
A類型河川		10/11	10/11	9/11
B類型河川		2/2	2/2	2/2